遠藤れい子の新潟県議会ウォッチ　No.237　2024年5月12日号　《部内資料》

原発再稼働ストップ

遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所　〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741　fax 32-6443

ホームページ

今こそ憲法9条を守り抜く時、頑張りましょう

「武力で平和はつくれない！とりもどそう憲法いかす政治を」長岡で憲法大集会

5月3日、アオーレ長岡前で、第10回憲法大集会が開かれ100人を超える市民が集まりました。

平和憲法を守る長岡市民の会共同代表で映画監督の小林茂さんが主催者あいさつ。米山隆一衆議院議員が駆けつけ激励あいさつ。

日本共産党を代表して遠藤れい子前県議が力強くあいさつしました。笠井のりお市議、はっとり耕一市議も参加し、パレード行進しました。

5/3　集会後に市内をパレード

【遠藤れい子あいさつ】

憲法大集会にご参加の皆さん、こんにちは。日本共産党を代表し集会への連帯の挨拶をします。集会スローガンは「武力で平和はつくれない！取り戻そう憲法を生かす政治を」です。

私は赤十字の看護師でした。多くの先輩が従軍看護師として戦地に向かい多くの命を失いました。長岡は8月1日、たった2時間の空襲で1480人もの尊い命が奪われました。

今、世界で起こっている戦争、罪のない一般市民の命がどんどん奪われています。こんな戦争を許してはなりません。

世界に誇る平和憲法9条、これが定められてから日本は一人も戦争で命を失っていないのです。こんな尊い憲法を岸田自民党政権は変えようとしています。

首相はアメリカに行き、米軍と自衛隊とが一体になって戦争を準備する約束をしてきました。武器を共同開発して輸出するなど重大なことを国会の議論なく閣議決定しました。

今、総理がすべきことは「平和憲法に基づき、戦争にならないよう隣国との対話を進める」ことです。

世界の「宝」、憲法9条を守りましょう。世論を大きくして市民と野党の共闘を強め、自民党政治を変えましょう。みんなで頑張りましょう。

マイクを握る遠藤れい子（その左に）米山隆一、室井佑月、長部登、（右端から）小林茂、山崎明弘の各氏

遠藤れい子の笑顔でファイト

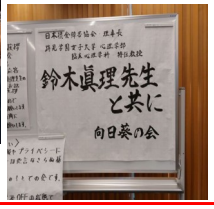
摂食障害の苦しみを学びました

4月27日、向日葵の会に参加しました。摂食障害の家族の方の経験やジレンマ、摂食障害を経験した方のお話、そこに鈴木眞理先生がアドバイスされ、当事者に寄り添う会です。

参加者から「この会がなければどうなっていたか、本当にありがたい会です。」の声。

生きづらい社会に、増えている摂食障害の人たち。国も摂食障害治療支援センターを拠点に、全国に摂食障害支援の拠点病院の設置を進めています。

現在6県に設置されていますが、新潟県はまだです。摂食障害に苦しむ人のためにぜひ進めてほしいものです。



4月27日相談に親身に寄り添う鈴木先生